

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市新溪園
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市中央2丁目6-1 名称 倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体 代表者 公益社団法人 倉敷観光コンベンションビューロー 会長 藤原 秀則
(3) 公の施設の所管部署	倉敷市文化産業局文化観光部観光課
(4) 評価対象期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>今年度は「利用者増加に向けた取り組み」、「景観の保持」に重点を置き評価を行った。</p> <p>「利用者増加に向けた取り組み」については、利用者数前年度比159.9%、利用件数前年度比130%と大幅に増加しており、自主事業の様々なイベント利用による効果がかかり出ていたことが窺えた。</p> <p>「景観の保持」については、清掃・剪定による景観保持をしており、利用者アンケートによる「景観の保持」が95%の利用者が「満足(満足・ほぼ満足)」という高い水準を維持していることから、継続的に質の高い施設管理が行われていることが窺えた。</p> <p>どちらの重点項目についても高い実績を誇っており、適切な運営を行っていたと評価できる。</p>	総合評価
	S	
(2) 指定管理者の自己評価	<p>施設の管理運営については、市民の集会場やウェディング会場、展示場、コンベンション会場としての円滑な利用に供するとともに、景観に配慮した清掃・剪定による景観保持等、適切且つ円滑な管理運営を行いました。特に建物の管理については、市と連絡調整をしながら、防災や修繕の予防にも努めたところです。</p>	

	<p>また「倉敷ひなめぐり」「倉敷春宵あかり」などのイベント会場としての活用に供するとともに、自主事業として和の雰囲気を生かした「観光茶席」の実施、またビューローが積極的に関与し、JRの豪華寝台列車「瑞風」旅行客の立寄り休憩場所として提供貸与し、ロコミPRの拡大にも取り組みました。</p> <p>利用件数・人数とも前年度より大きく増え、また利用者の事故、建物の破損や火災等もないことから、適切な運営ができたものと考えます。</p>
(3) アンケート結果の概要	<p>「全体の満足度」は、98%の満足度（満足・ほぼ満足）が得られており、非常に高い水準を維持している。</p> <p>また、管理運営に関するその他の項目（「職員の対応」「施設の清潔感」「安全対策」）についても、いずれも95%以上の満足度が得られており、質の高いサービスが提供できていることが窺える。</p>

3 施設の利用状況

(1) 利用実績	利用件数				
		令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和元年
		845件	650件	486件	432件
	利用者数				
		令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和元年
		51,614人	32,267人	47,637人	61,165人
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設等の使用許可に関する業務 ・施設等の維持管理に関する業務 ・使用料の徴収に関する業務 				

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	10,359千円
	新溪園料金収益	2,155千円
	指定管理料収益	7,900千円
	雑収入	204千円
	預金利息	3千円
	自主事業収益	97千円

(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	10,299千円
	給料手当（事務局人件費）※ビューロー	360千円
	賃金 ※ビューロー	3,685千円
	人件費 ※クラレ	377千円
	通信運搬費	98千円
	消耗品費	435千円
	修繕費	262千円
	光熱水料費	1,259千円
	手数料	4千円
	保険料	69千円
	支払負担金	66千円
	委託費	3,415千円
	(植栽管理、松活力注入、機械警備、ゴミ収集、消防設備点検、害虫駆除)	
事務経費（管理費）	269千円	